

祖小っ子の記録(1/26~30)

1/26(月)



3年生が、図工で紙版面をしていました。刷ったものを見て、修正を加えながら、さらによい作品に仕上げていました。刷り上がった作品は、インクの付け方や紙の重なり具合などで、思っていた出来上がりとは違うのが、また面白いですね。



6年生が、書写の時間に今までの学習のまとめとして、「好きな言葉」を書いていました。その子らしさの表れる「言葉」「字体」でした。もうすぐ祖父江小学校を巣立つ子どもたちの一層の飛躍を願ってやみません。

6時間目は委員会がありました。それぞれの委員会で、学校のみんなが過ごしやすくなる、楽しくなるといった活動をしてきています。運動委員会の子どもたちは、各クラスのボールを点検し空気を入れていました。まさに縁の下の力持ちです。

1/27(火)

大縄大会当日です。どのクラスも声をかけ合い、クラスの最高記録を目指して跳んでいました。まとまりのある素晴らしいクラスだと実感する機会となりました。



【1年39回】



【2年44回】



【3年65回】



【4年86回】



【5年101回】

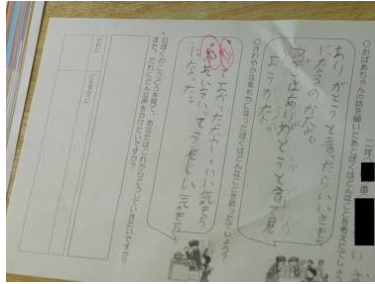


【6年169回】

1/28(水)



ひまわり学級の子どもたちが、稲沢市のなかよし教育展という作品展に出品する作品を作っていました。図工で学んだ釘打ちの技術を生かし、板に自分の好みのデザインが描かれるようたくさんの釘を打っていました。その後、釘と釘の間を毛糸をくくりつけるようです。完成が楽しみです。



2年生の道徳の授業で、一緒に買い物に行ったおばあちゃんが、店員さんに「ありがとう」という姿を通して、みんなで「ありがとう」を言うことについて考えを深めました。主人公の心の動きを考える中で、お世話になっている人に感謝の気持ちをもつことの大切さを学びました。

1/29(木)



朝礼で、「JA書道コンクール」「絵になる町絵画展」「読書感想画コンクール」「税に関する絵はがきコンクール」で様々な賞をもらった子たちの伝達表彰を行いました。いろいろな機会に積極的に挑戦した成果ですね。おめでとう。

また、全校児童に向け、桜は冬の厳しい寒さがあるからこそきれいな花を咲かせるという話から、進学、進級してから頑張ることももちろん大切ですが、今から準備して学習や生活規律を整えることがすばらしいスタートにつながるということを話しました。期待しています。



6年生が5年生を招き、学習発表会のリハーサルをしていました。これからの祖父江のまちづくりについて、子どもたちの様々な視点からの意見交換がされました。その後、校長室に、意見交換の中で出てきた案の一つで実現できないかという相談がありました。考えたことを実現しようとする行動力がすばらしいです。頼もしい祖小っ子に育ちました。



2年生、4年生、5年生も学習発表会の練習をしていました。どの学年も一つ下の学年を招いてリハーサルを行います。発表する学年は、本番に向けた緊張感を味わいながらの練習を、見る学年は、来年どんなことを学習するのか見通しをもつ機会になります。

練習の様子を見ていると、聞き手を意識したり、自分の思いをしっかり伝えようとしたりと、見るたびに上手になっているのがわかります。

1/30(金)



3年生の発表練習の様子です。祖父江の特産品「ぎんなん」の学習をしてきました。どのグループも最後に銀杏ソングを歌っていました。発表内容をまとめた歌詞でした。

6年生が、1年生の発表会のリハーサルを見に来ていました。まるでお父さん、お母さんのようです。知っている1年生に寄り添い、声をかけながら発表内容について質問したり励ましたりしていました。微笑ましい光景でした。